

紙のリノベーションによる 新奇グリーンデバイスの創製

Renovation of Paper for Green Device Innovation

研究分野 Department 自然材料機能化

Functionalized Natural Materials

研究者 Researcher 古賀大尚 H. Koga

キーワード Keyword

セルロースナノファイバー、機能紙、グリーンケミストリー、グリーンエレクトロニクス cellulose nanofiber, functional paper, green chemistry, green electronics

応用分野 Application 物質・光熱変換リアクター、サステイナブルデバイス、健康診断

reactor for material and photothermal conversion, sustainable electronic device, medical checkup

研究開発段階

基礎

実用化準備

応用化

樹木セルロース繊維・紙や紙抄きといった伝統的な農学系材料・技法の長所を活用して、医・工学分野で注目され る先端機能材料を創り出す異分野間の温故知新融合に取り組んでいます。

概要•特徴

伝統と先端を融合した「紙のリノベーション戦略= ①分子・材料設計+ ②ナノ-マイクロ構造設計」で、従来材料よ り優れた触媒・電子機能に加えて、紙特有のフレキシブル性・リサイクル性・生分解性も発現させることにより、機 能性と環境調和性を両立した真のグリーンイノベーションを目指しています。

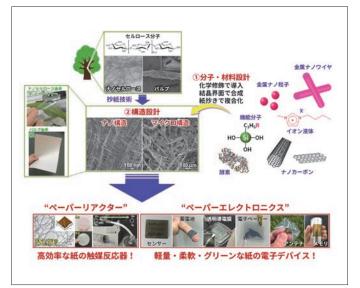
技術内容

【紙の反応器「ペーパーリアクター」】

●紙内部にナノ-マイクロ細孔構造を設計し、物質の 効率輸送を実現する反応流路として応用することに 成功しました。●紙内部のナノセルロース繊維表面 に金属ナノ粒子を露出担持させる技術を確立し、高 効率なフロー触媒反応や、太陽光-熱変換および海水 の淡水化に成功しました。●現在、簡易・迅速・非 侵襲健康診断への応用展開も進行中です。

【紙の電子デバイス「ペーパーエレクトロニクス」】

●紙に種々の電子ナノ材料を融合し、高性能・フレ キシブル・皮膚親和性・生分解性の様々な電子デバ イス素子を創出しました。●現在、ナノセルロース やナノキチン自体の半導体化、および、センサ、エ ネルギー変換、電磁波吸収等への応用も進行中です。



社会への影響・期待される効果

- ガラスや合成高分子ベースの先端材料よりも高性能なリアクターや電子デバイスを実現
- ●紙特有のフレキシブル性・リサイクル性・生分解性・ディスポーザブル性の発現にも成功
- 環境調和性と高機能性を両立させた真のグリーンケミストリー・エレクトロニクスに貢献

【論 文 Paper】[1] ACS Nano, 16, 8630 (2022). [2] Chem. Eng. J., 450, 137943 (2022). [3] Chem. Mater., 34, 7379 (2022). [4] J. Mater. Chem. C, 10, 3712 (2022). [5] ACS Appl. Mater. Interfaces, 11, 15044 (2019). [6] ChemSusChem, 10, 2560 (2017). [7] NPG Asia Mater., 8, e310 (2016). [8] Adv. Mater., 27, 1112 (2015). [9] NPG Asia Mater., 6, e93 (2014). [10] Adv. Funct. Mater., 24, 1657 (2014).

【特 許 Patent】

- [1] 特許6630091号
- [2] 特許6144982号
- [3] 特許5970915号
- [4] 特許5566368号